

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科		食品開発科学科	
科目名称 [英語名称]	薬理学 [Pharmacology]			実務経験 教員担当	○	アクティブ ラーニング	
科目コード	278700	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	3年次
教員氏名	山田 光子			学位授与の方針 との関連	DP2(2)		
授業概要	<p>本科目の目的は、医薬品の適切な利用を判断する能力を養うことです。医薬品は、使用量や使用方法を誤ると健康を害することがあります。医薬品とその利用に関する知識を身に付けるよう、医薬品の基礎、医薬品と生体とのかかわりを解説します。ついで、疾患ごとに薬物療法を解説します。健康食品管理士としての活動経験をもとに、薬効に影響をおよぼす食品・健康食品の摂取について説明します。学校薬剤師として健康教育に従事している経験をもとに、薬物乱用などの諸問題について現状と課題を講義します。</p>						
関連する科目	「生理学」と「健康食品概論」を履修済みであることが望ましい。本科目と同時期に開講される「食品のための臨床検査学」を履修することが望ましい。						
授業の進め方と方法	テキストに沿って授業を進めます。必要に応じて、テキストの内容を補うための資料プリントを配付します。授業中に随時発言・発表を求めることがあります。授業の開始時または終了時に小テスト（予習テスト、復習テスト）を実施することがあります。毎授業終了後に課題を出します。						
授業計画	<p>第1回 医薬品の概念と種類、処方と調剤、医薬品の正しい使い方 第2回 医薬品の有効性・安全性、新薬の開発、ジェネリック医薬品 医薬品の基礎を学びます。</p> <p>第3回 医薬品による有害反応、薬効に影響を与える生体要因 第4回 薬力学と薬物動態学 第5回 投与経路、薬物相互作用 医薬品と生体とのかかわりを学びます。</p> <p>第6回 薬効に影響をおよぼす食品成分 食品・健康食品の摂取が薬効におよぼす影響を学びます。</p> <p>第7回 降圧薬、脂質異常症治療薬 第8回 糖尿病治療薬 第9回 痛風・高尿酸血症治療薬、骨粗鬆症治療薬 第10回 抗炎症薬 第11回 抗菌薬、抗ウイルス薬 第12回 催眠薬・抗不安薬、麻薬性鎮痛薬 第13回 消化性潰瘍治療薬 治療薬とそのメカニズムを疾患ごとに学びます。</p> <p>第14回 薬害、急性薬毒物中毒 第15回 薬物乱用、危険ドラッグ、ドーピング 医薬品・薬物にまつわる諸問題を学びます。</p>						
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医薬品に関する知識、医薬品と生体とのかかわりに関する知識を身に付け、医薬品の適切な利用を説明できるようになる。 2. 薬効に影響をおよぼす食品成分に関する知識を身に付け、食品・健康食品の摂取の在り方を説明できるようになる。 3. 疾患の治療薬とそのメカニズムを理解している。 						
授業時間外の学修	<p>予習（1時間）：前回までの授業内容を振り返ったうえで、テキストや配付資料を予習してから授業にのぞんでください。 復習（2時間）：ノートを整理しながら課題に取り組んでください。積極的に理解を深め知識を広げてください。 報道等により、医薬品・薬物にまつわる社会の動きをつねに意識してください。</p>						
課題に対する フィードバック	課題、小テストは、コメントを付けてあるいは採点して返却し、必要に応じて授業中に解説します。 定期試験の実施後には解説を行います。			評価方法	定期試験：70点 課題・小テスト・学修に対する積極性：30点		
テキスト	薬のはたらきを知る やさしい薬理のメカニズム 第3版（中原保裕著、学研メディカル秀潤社）						
参考書	治療薬ハンドブック（高久史麿監修、じほう） 新薬理学（安原一監修、日本医事新報社）						
備考	健康食品管理士認定試験の受験資格を得るためには、本科目の単位を修得することが必要です。						